

NIKKEI
TOP

日経トップリーダー
LEADER

2022 **11**
November

特集

なぜ若手社員は 管理職になりたがらないのか？

魅力的なポジションにする処方箋

ビジネス
講座

「新しい芽」の育て方

「自社の強み」を生かした新商品をテスト販売で試す

インタビュー

伊那食品工業 塚越英弘 社長

給料を上げることが
経営の目的

特別鼎談

星野リゾート 星野氏

×
カブクスタイル 砂田氏・大瀬良氏

「未知の旅行市場」に注目

新連載 シン・アツギ

山野千枝氏 × 入山章栄氏

後継者には「知の探索」が不可欠



日本一の診療所を目指す 『三方よしの診療所経営』 とは？

株式会社プレジデントビジョン 代表取締役

石原 尚幸 (いしはら なおゆき)

ふくなが皮膚科 院長

福永 真末 (ふくなが まみ) 先生

質の高い医療と経営の両立で、近江商人の格言「三方よし」を目指すふくなが皮膚科。難題に挑み続ける熱き想いと、高い志を組織へ浸透させる取り組みに迫ります。

▼ふくなが皮膚科では、滋賀県彦根市という地方にありながら、「日本一の診療所になる」とのビジョンを掲げています。どのような想いからこの高い志が生まれたのですか？

地方の診療所の経営は大変で、患者さんの回転率が経営の良し悪しに直結します。そのため、じっくり患者さんに向き合いたいと思っていたにも関わらず、いつしか情熱を失ってしまった医院を見てきました。

このままでは地域の医療はよくなるまいとの想いから、ふくなが皮膚科では患者の回転率は二の次に「対話」を重視。患者さんに「理解」して「実践」してもらおうということを最重要視しています。

結果、一人当たりの診療時間は長くなり、数時間お待ちいただくこともあります。にも関わらず、親身に話を聴いてくれるとの評価をいただき、来院数は業界平均の数倍となっています。滋賀県には、近江商人の格言「三方よし」があります。医療でも、患者さん・スタッフ・地域の三方よし、この3つのことを真剣に考え取り組んでいけば、理想の結果に結びつくのはある意味必然だと思っています。

▼女性スタッフだけのクリニックとして、女性のキャリア形成にもただならぬ想いをお持ちですね？

全国的に女性の賃金水準はまだ低く、有資格者の看護師、医療事務といえどもその給料は驚くほど低い現状があります。私はこの常識をぶち壊そうと思っています、ふくなが皮膚科では「5年以内給料倍増計画」を公言しています。

全てのスタッフが「自分らしく働き続けることが出来るように」、正社員、パートスタッフ、フレックスタイム制など、多様な働き方を個々の希望のもとに取り入れています。子育てだけでなく、副業や学業との両立を頑張っているスタッフもいます。

様々な立場のスタッフが、それぞれの得意なフィールドを生かし、切磋琢磨することで、診療所に新しい化学反応が生まれます。これが急成長の鍵となっていますし、今後の成長の土台となると信じています。

▼院長の高い志をスタッフへ浸透させるのは簡単ではないと思いますが？

ですね(笑)そのため、ビジョンや行動規範、それら全てを石原先生にも相談しながら「ふくながBOOK」に落とし込んでいます。「ふくながBOOK」とは、全てのスタッフが常に携帯する小冊子で、行動の基盤と



経営のヒントを

無料配信中

【社外参謀◆今朝の一言】

メルマガ登録はこちら



▼社外参謀・石原の考察

高い理念と高い業績の両立。できそうでできない難題にあえて挑むふくなが皮膚科。近江商人の血を引く医療人として、三方よしの経営を目指す活動は、業種業界を超えて多くの企業に勇気を与えてくれる好事例となると確信しています。ぜひご注目下さい！

PRESIDENT'S VISION

<https://presidents-vision.com/>

株式会社プレジデントビジョン

本社	東京都港区高輪3-19-22-204
新大阪 オフィス	大阪府大阪市淀川区西中島4丁目5-1 NLC新大阪パワービル4-F
姫路 オフィス	兵庫県姫路市白浜町寺家1丁目177-1 A202 TEL: 079-246-5018

写真提供 (上) / ふくなが皮膚科、撮影 (右下) / 鈴木 智哉 (キリンニジイロ)、構成 / 竹内 徹 (インクデザイン)